

指定管理業務 事業評価書

令和6年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	那須烏山市立南那須図書館・烏山図書館
施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	東京都文京区大塚3-1-1 株式会社 図書館流通センター 代表取締役 谷一 文子
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日 (5年間)

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
I 履行の確認		B	B
1 施設全般の管理運営に関する業務		B	B
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	C	C
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3)利用促進業務	利用拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務		B	B
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
(2)利用料金	利用料金の設定・徴収・手続きは適切でばるか	A	A
3 保守点検業務		A	B
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	B
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	A	B
4事業の実施に関する業務		A	A
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	A
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	A
(3)事業報告	報告の提出は、期日が守られているか	A	A
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱が適正に行われたか	A	A
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	B	B
II サービスの質の評価		A	A
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	A
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	A
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	A
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	A
III サービスの安定性の評価		A	A
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	B	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	A
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	A
総合評価		A	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	烏山線沿線にある高根沢町図書館と「JR烏山線沿線としゃかんシールラリー」を実施しました。実際に烏山線を利用された方もおり、各図書館だけでなく烏山線の利用と周知にも繋げることができました。利用者アンケートでは従来の来館者だけではなくWebからも実施し、忌憚のない意見をいただくことができましたので、今後の運営に活かして参ります。		
2 施設所管課	学校向けに電子図書館の普及啓発を行い、効果として利用者数が増加した。また、レファレンスサービスの利用促進を図ったことにより受付件数が増加し、利用者の読書活動支援ができたと考えられる。また、地域性を活かした事業を実施し、幅広い市民に対して利用促進を行った。		
総合評価の理由	人員配置については、昨年度に引き続き司書資格保有職員が不足している状況だが、在籍職員1名が本年度中に資格取得予定であり、基準を満たすことが見込まれる。図書館全体の運営としては、概ね仕様書・協定書に基づき執行されており、大きな問題もなく利用者からの満足度が高いものであった。なお、保守点検業務については、水準を満たした運営がなされているものの、特筆すべき事項がないためB評価とした。以上のことを踏まえ、総合評価をBとした。		

〈評価区分〉

評価基準	A(優良)＝協定書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	B(良好)＝協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	C(課題含)＝協定書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	D(改善要)＝協定書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である
総合評価	A(優良)＝評価基準がすべてB以上であり、かつAが過半数以上である
	B(良好)＝評価基準がすべてC以上であり、かつB以上が8割以上である
	C(課題含)＝評価基準がすべてC以上である
	D(改善要)＝評価基準にDが含まれている